

令和7年度

# わかいやすい予算書

- 令和7年度湖西市予算概要 -



湖西フォトコンテスト2024  
Instagram部門 入選作品

# わかりやすい予算書について

市民の皆さんには、日頃から湖西市のまちづくりに対して深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

湖西市の財布の状況（予算）を理解していただけるように、Q&A方式で、できる限りわかりやすい表現とするよう心掛け、「わかりやすい予算書」を作成しました。

令和7年度予算は、『魅力ある湖西市をこどもたちへ』をキーワードに掲げ、①「安全・安心、医療、福祉」、②「結婚、出産、子育て、教育」、③「産業の振興」、④「観光・シティプロモーション」の4本の柱を軸とし、市民の皆さまが「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちづくりに向けた予算編成を行いました。

地域公共交通の推進やこどもの居場所づくり、子育て支援など生活の満足度を高め、「暮らしやすさの向上」につながる施策と、産業全体の活性化や人の交流を促進し、「元気なまちを実現」するための取り組みを重点的に推進していきます。

ぜひご一読ください。

令和7年4月

## 目 次

予算から何がわかるの？	1
予算はどうやって決まるの？	2
令和7年度の予算は？	3
令和7年度の「歳入（収入）」には何があるの？	4
市税の収入はどのくらいあるの？	5
税金などの収入は何に使うの？	6
貯金（基金）っていくらあるの？ 何に使うの？	8
借金（市債）っていくらあるの？ なんで借金するの？	9
家計簿に例えるとどうなるの？	10
令和7年度の目玉事業は？	11
用語解説	18

Q. 予算から何がわかるの？



A. 市民の皆さんに納めていただいた税金が、何に使われているのかがわかります。

## 歳入歳出予算

### 歳 入

= 1年間の湖西市の  
収入の見積もり

税金はどれくら  
い見込める？

国や県からの  
補助金は？

### 歳 出

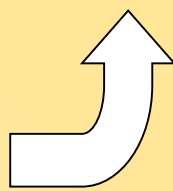
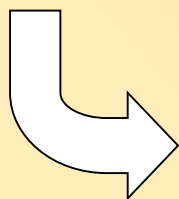
= 1年間の湖西市の  
支出の見積もり

どんなこと  
に使う？

どんな事業  
をやる？



「ひと・自然・業(わざ)」がつながり  
未来へ続くわがまち KOSAI



### 基 金

= 貯 金

貯金は、いくらあるの？  
何に使うの？

### 市 債

= 借 金

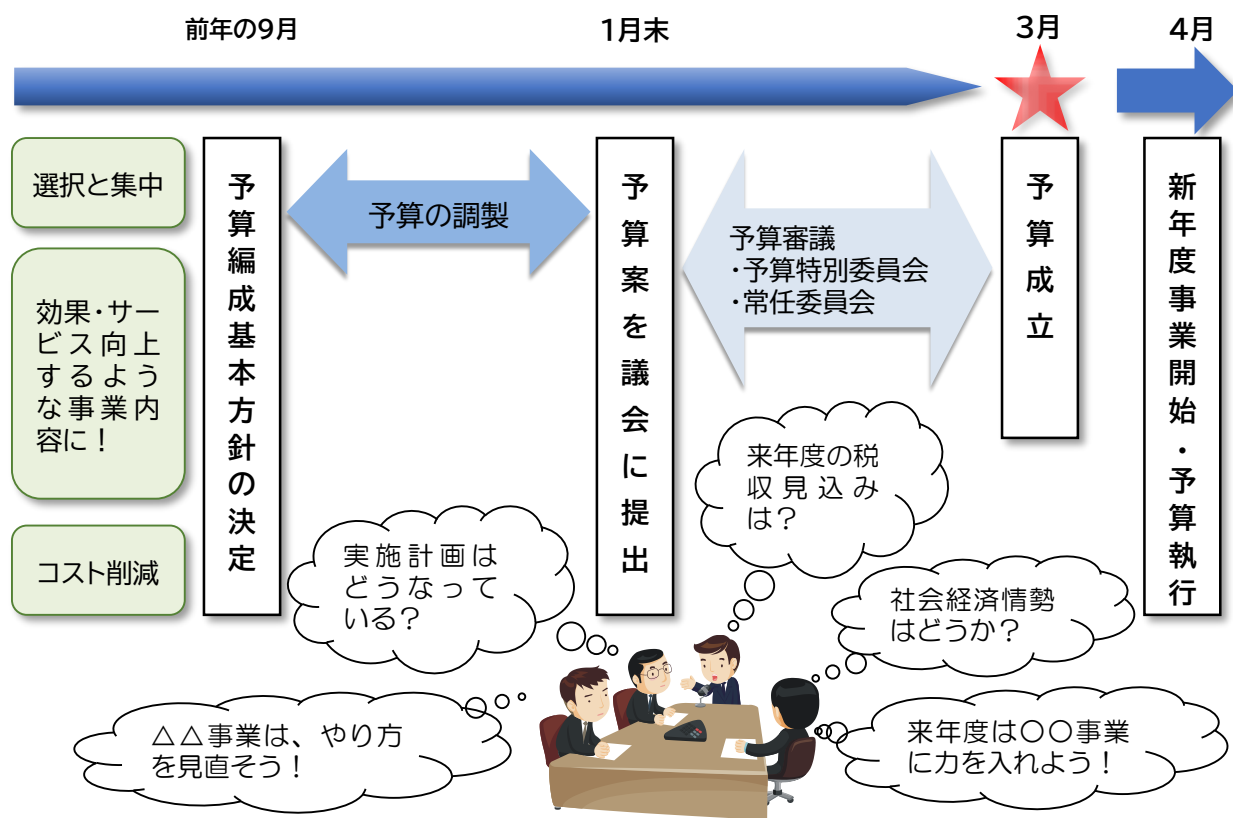
少ないほうがよい？  
金利の安い時に借りた  
ほうがよい？

## Q. 予算はどうやって決まるの？



A. 市長は前の年の夏ごろから予算案の検討を始め、新しい年度が始まる前の3月議会に予算案を提出します。予算は、市民の代表である議会の議決により成立します。

### 予算が成立するまでの流れ



予算要求書の作成(各課)  
どんな仕事をやるのか決めて予算の見積もりをします。

↓  
予算の査定作業(財政担当課)  
歳入に見合った歳出となるよう調整をします。

↓  
市長査定(予算案の作成)

Q. 補正予算って何？

A. 3月に提出する予算案(当初予算)は、新年度1年間に実施する事業の経費や財源を見積もった予算です。

予算提出時には想定できなかった国の制度改正や、不測の事態などが年度の途中で生じた場合に、年度の途中で改めて追加の予算案を調製し、議会に予算案を提出します。これを補正予算といいます。



Q. 令和7年度の予算は？



A. 予算の総額は、

**491 億 5,399 万円**

一般会計は、

**293 億 2,000 万円**

一般会計とは？

通常、市の行政サービスは一つの大きな財布で経理を行っています。この会計を「一般会計」といいます。

市税、国や県からの補助金・交付金、手数料などの収入が使われます。

特別会計は、

**110 億 4,962 万円**

特別会計とは？

特定の目的を持った事業を行う場合や、介護保険料のような特定の収入をもって、事業を行う場合に、一般会計と収支を分けて経理する会計です。

- ・ 国民健康保険事業特別会計  
**54 億 7,600 万円**
- ・ 介護保険事業特別会計  
**45 億 3,116 万円**
- ・ 後期高齢者医療事業特別会計  
**10 億 4,246 万円**

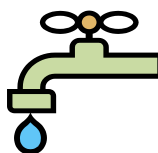
企業会計は、

**87 億 8,437 万円**

企業会計とは？

特別会計の内、地方公営企業法を適用し、民間と似た経理を行っているものを「企業会計」といいます。

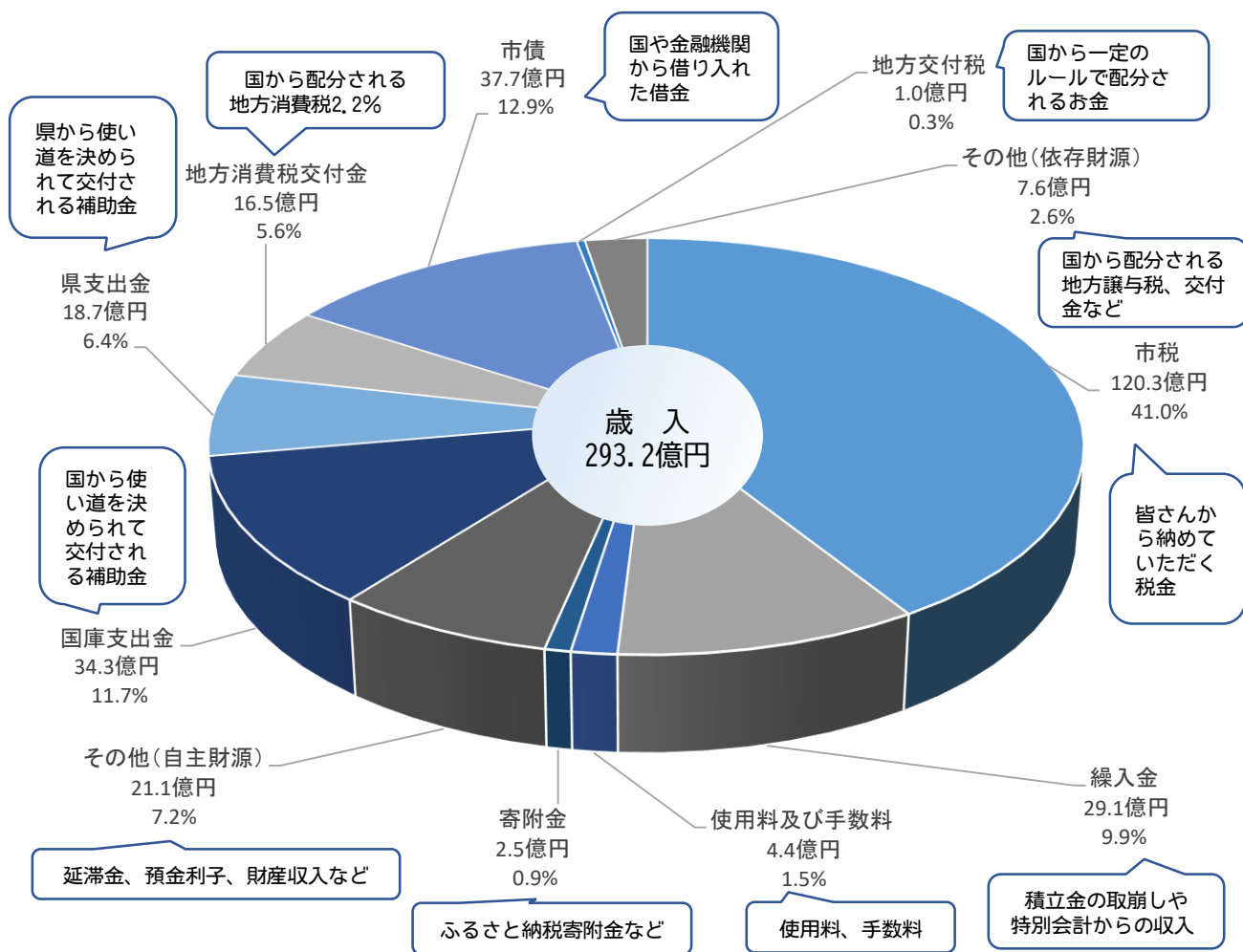
- ・ 公共下水道事業会計 **28 億 7,348 万円**
- ・ 水道事業会計 **21 億 3,009 万円**
- ・ 病院事業会計 **37 億 8,080 万円**



## Q. 令和7年度の「歳入(収入)」には何があるの？



A. 主な収入は、皆さんからお預かりする市の税金です。  
ほかに、国や県からの補助金や手数料などがあります。



### 令和7年度収入の特徴



市民の皆さんから納めていただく税金(市税)は半分近くの41.0%を占めています。輸出企業の好況が継続することを見込んだ法人市民税の増、またバッテリーパークでの大規模な事業所の開業に伴う固定資産税の増を見込み、前年度から5.1億円(4.4%)の増となっています。

市債については、新居支所改修事業に関する市債が減額となったものの、消防防災センター建設事業に関する市債が大幅増となったことから、前年度から15.8億円(71.9%)の増となっています。

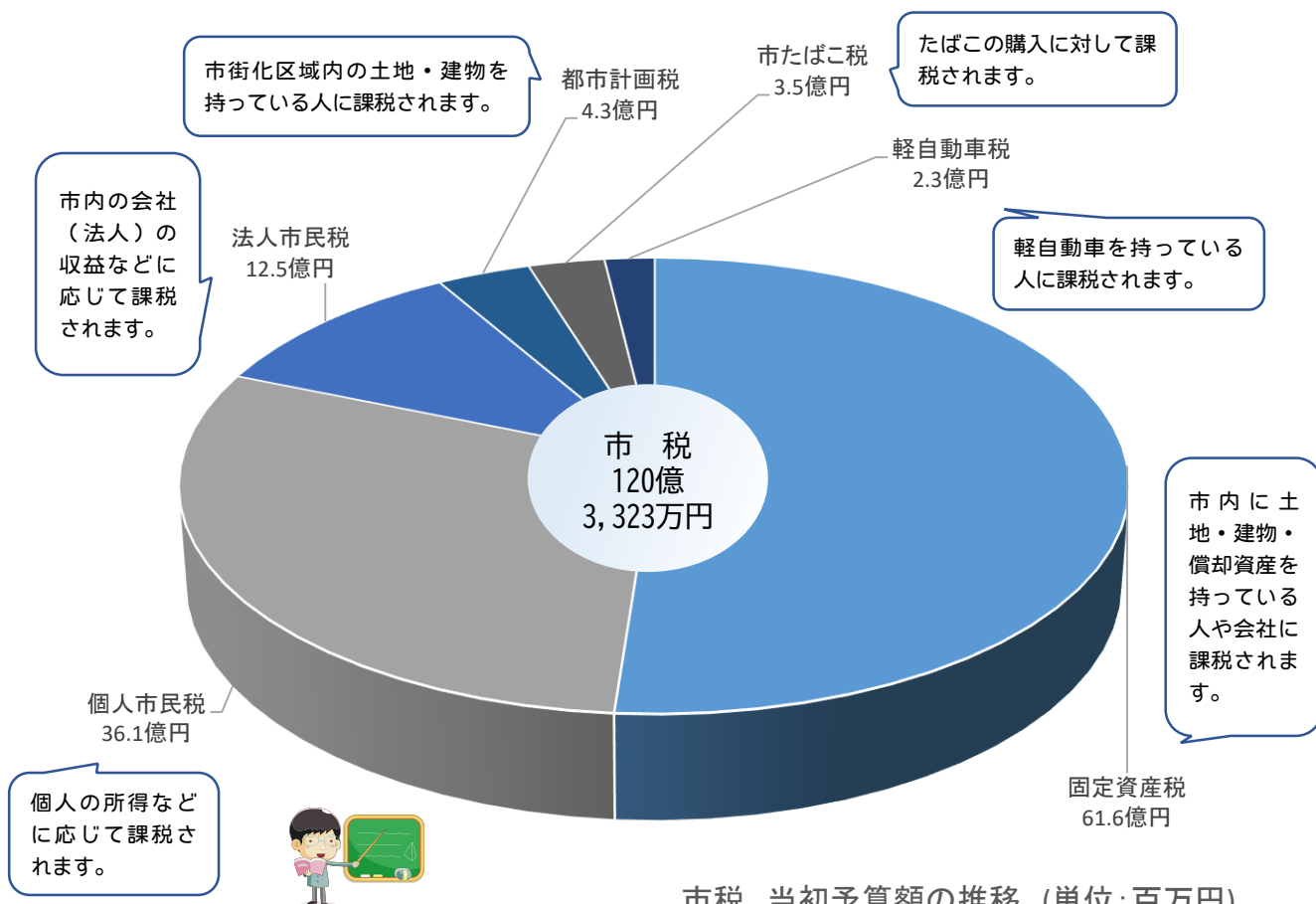
普通交付税については、財政力指数が1を超えることを見込み、不交付としています。

## Q. 市税の収入はどのくらいあるの？

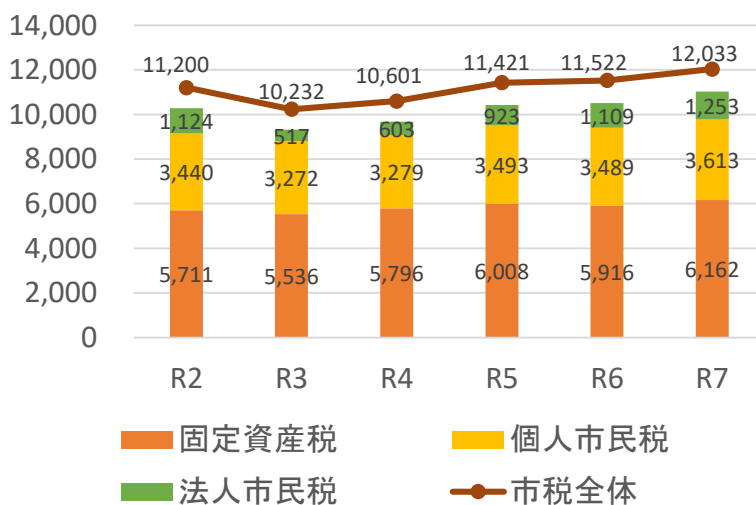


A. 皆さんからお預かりする市の税金の合計額は、

# 120 億 3,323 万円



市税 当初予算額の推移 (単位: 百万円)



法人市民税について、輸出企業の好況が継続することを見込み、13.0%の増となりました。

また、固定資産税については、バッテリーパークでの大規模な事業所の開業があることから、全体で4.2%の増となりました。

これらのことから、市税全体では、前年度と比較して4.4%の増となりました。

## Q. 税金などの収入は何に使うの？

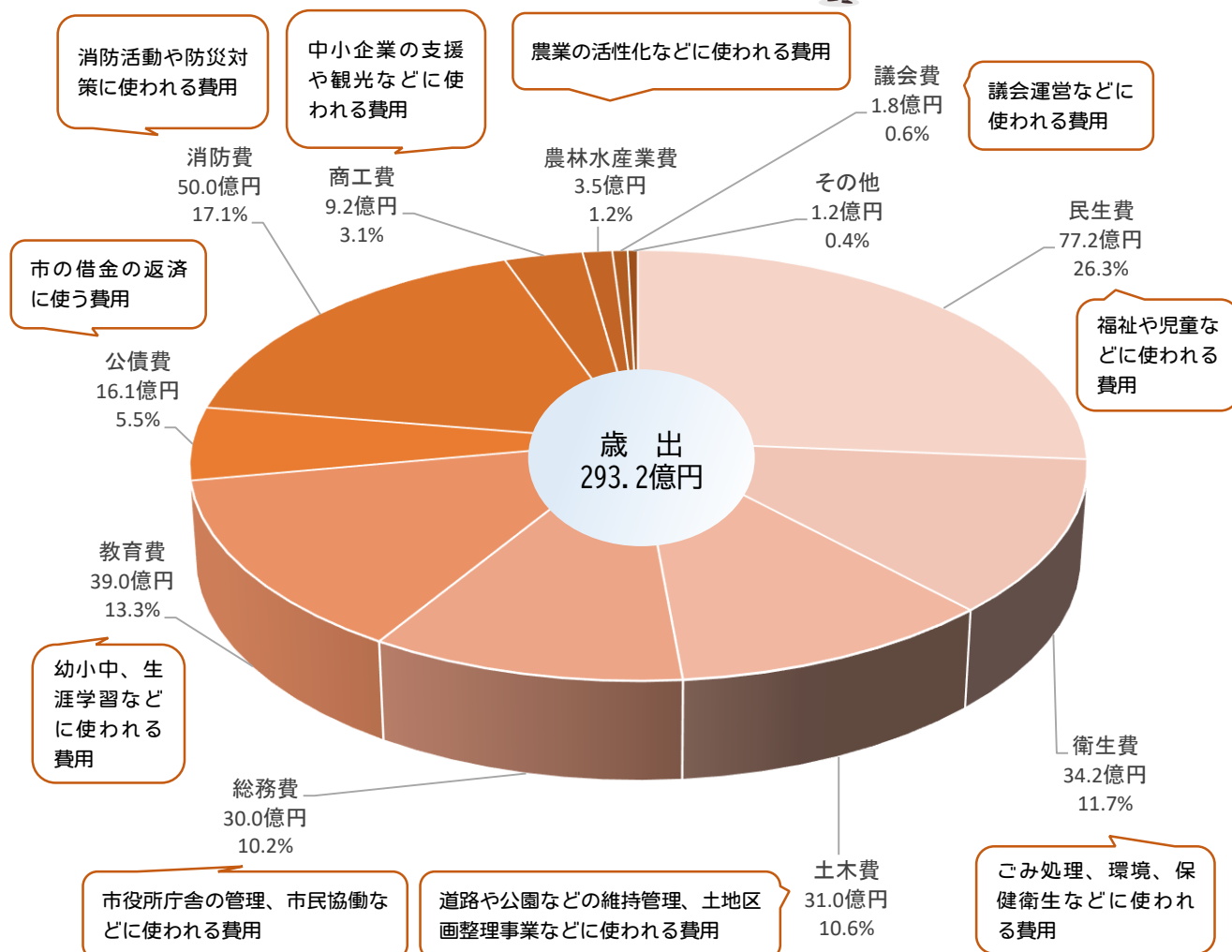


A. 湖西市の持続可能な発展のため、  
①「安全・安心、医療福祉」、②「結婚、出産、子育て、教育」  
③「産業の振興」、④「観光・シティプロモーション」など  
幅広い事業に使われます。

### 歳出を使う目的別に整理すると

「どんな目的に使われるお金か？」  
という視点で分類しています

### 《一般会計・歳出（目的別）》



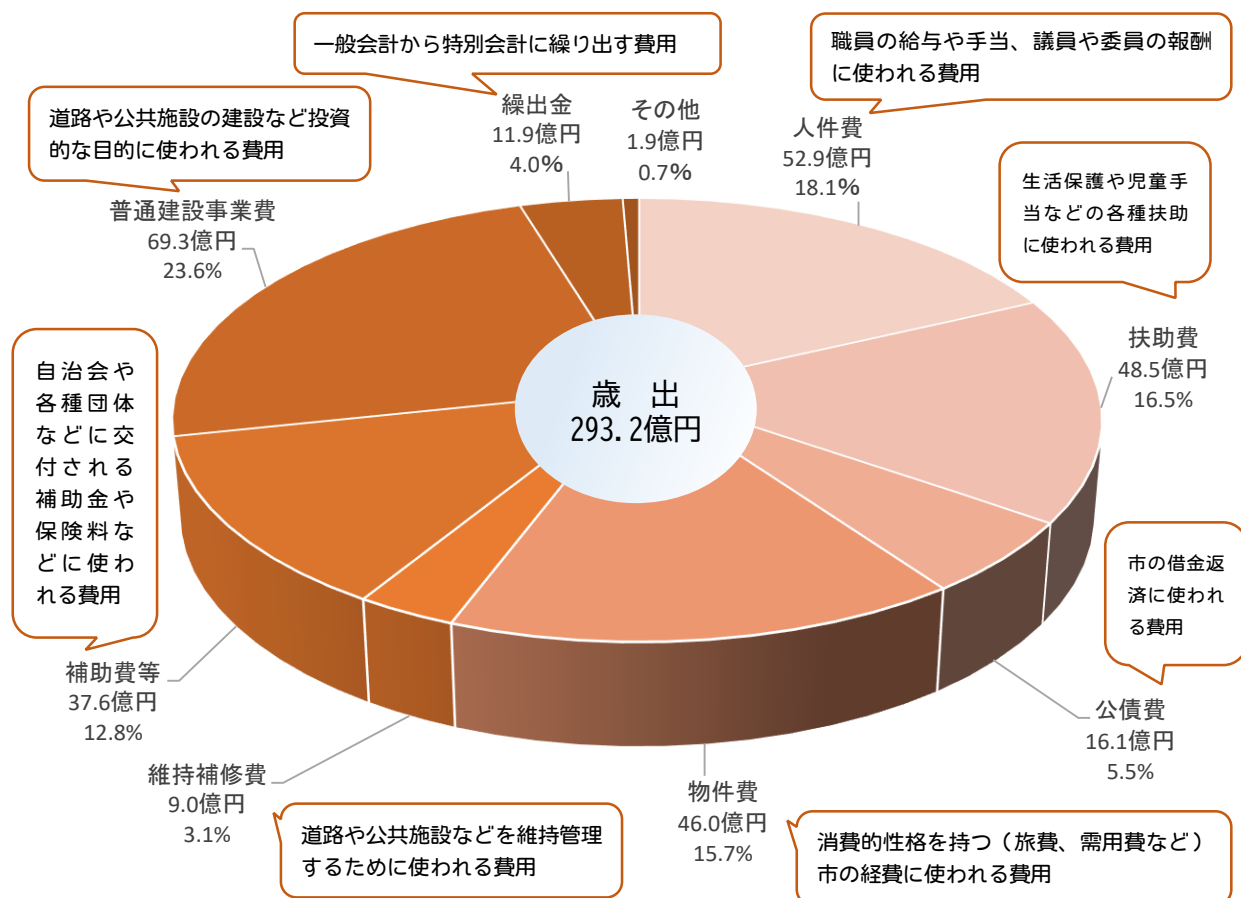


## 歳出を使う性質別に整理すると

職員給与や消耗品など「どんな性質のお金か？」という視点で分類しています。



### 《一般会計・歳出（性質別）》



義務的経費と消費的経費を合わせて「経常的経費」といいます。

#### ●義務的経費

義務的経費とは、職員の給与などの「人件費」、生活保護費などの「扶助費」、借金の返済である「公債費」のことで、毎年必ず支出しなければならない費用です。

#### ●消費的経費

消費的経費とは、光熱水費などの「物件費」、施設の修繕などの「維持補修費」、団体への補助金などの「補助費等」のことで、後年度に形を残さない性質の費用です。

#### ●投資的経費（普通建設事業費）

投資的経費とは、公共施設の建設、道路や公園の整備・建設など将来世代に渡り使用するような施設・都市基盤整備にかかる費用のことです。

#### ●その他の経費

その他の経費とは、貯金（基金）への積立や特別会計への繰出金などの費用です。

## Q. 貯金(基金)っていくらあるの？ 何に使うの？



A. 市の貯金は基金といい、主なものは下記のとおりです。  
基金は、基本的に特定の目的のために積み立てていて、  
その目的のために使用します。

一般会計には、それぞれの目的に応じた16の基金があります。  
主なものは、次のとおりです。



### 財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。財源に余裕がある年度に積み立て、財源不足が生じる年度に備えます。

R7年度は、持続可能な財政運営を目指し、適切な市民サービスを提供するため、12.2億円の取り崩しを予定しています。

(R7年度末残高見込み)約21億311万円

### 公共施設整備基金

公共施設の建設及び改修に要する費用に充てるための基金です。

R7年度は、消防防災センター建設工事のほか、中学校の施設整備や同報無線親局移設工事などのために、15.4億円の取り崩しを予定しています。

(R7年度末残高見込み)約21億3,543万円

### 交通遺児等福祉事業基金

交通事故の防止対策等に要する経費に充てるための基金です。

R7年度は、道路反射鏡や注意喚起標識などの交通安全施設設置などのために、723万円の取り崩しを予定しています。

(R7年度末残高見込み)  
約2,020万円

### 地域福祉基金

地域福祉を推進するために要する経費に充てるための基金です。

R7年度は、しらゆりこども園大規模修繕のために、1,100万円の取り崩しを予定しています。

(R7年度末残高見込み)  
約1億3,626万円

### 森林環境基金

木材利用及び森林整備の促進を支援する事業に要する経費に充てるための基金です。

R7年度は、森林保護整備や湖西連峰の樹木伐採などのために、823万円の取り崩しを予定しています。

(R7年度末残高見込み)  
約2,370万円

### その他の基金

- ・減債基金 ・ふるさと応援基金 ・豊田佐吉翁記念奨学基金 ・青少年育成事業基金
- ・文化の香るまちづくり基金 ・育英奨学基金 ・村田光雄奨学基金 ・環境基金
- ・医学修学基金 ・新型コロナウイルスこさい(531)助け合い基金
- ・企業版ふるさと納税地方創生基金

## Q. 借金(市債)っていくらあるの？ なんで借金するの？



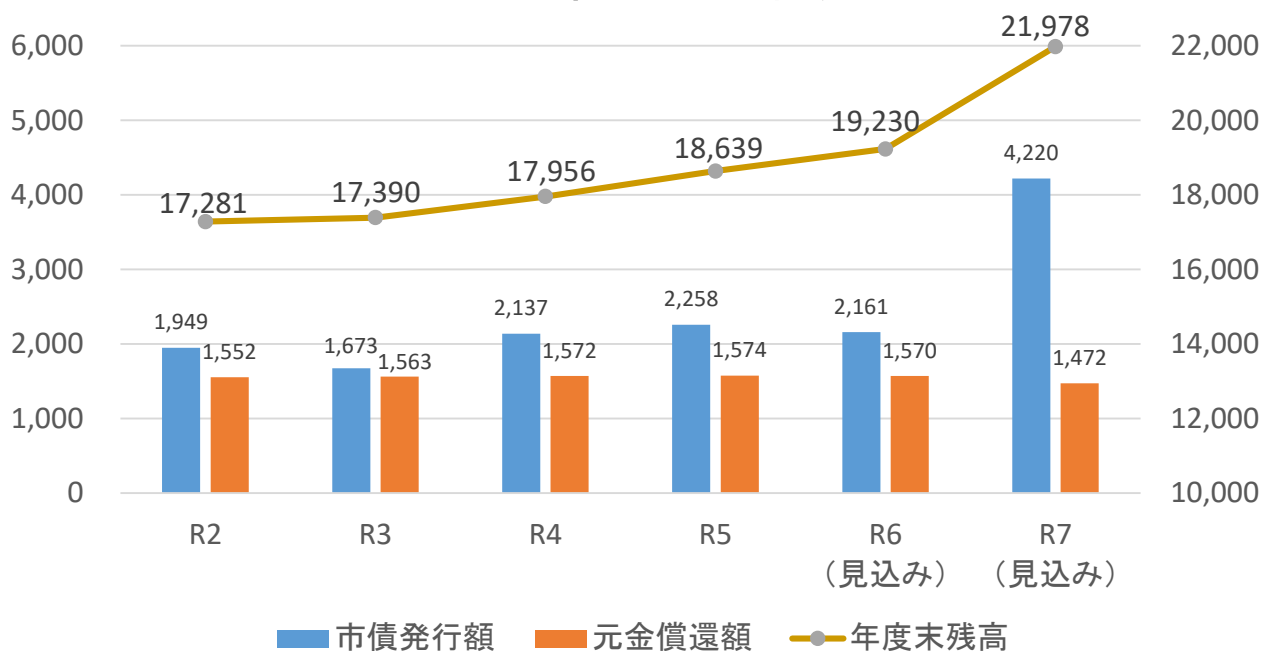
A. 借金の残高の推移は下記のとおりです。公共施設の建設など、一度に多額の費用がかかるときに借金をし、分割して返済することで経費を平準化するものです。

借金をすると返済の必要が出てきます。借りるお金と返済のお金のバランスを考え、将来の負担が大きくなりすぎないように、適正な管理をする必要があります。

公共施設などは、今の世代の人だけでなく、将来の世代の人でも利用するため、負担していただくという考えです。

(単位：百万円)

### 一般会計 市債 年末残高見込み



R7年度は、消防防災センター建設事業をはじめ、鷺津中学校長寿寿命化事業や道路整備、河川整備事業などのために、借り入れを予定しています。

市債は借金だから、将来の負担が増え過ぎないように調整しているんだよ。

大事なことね！



## Q. 家計簿に例えるとどうなるの？



A.市の財政(歳入・歳出)を給与650万円(年間)の家計に例えると...次のようになります。

### 収入

・基本給、手当(市税、交付金など)	650万円
・親からの援助(国・県支出金)	195万円
・パート収入(使用料・手数料)	103万円
・繰越金(昨年度から残高の繰越金)	36万円
・貯金の取り崩し(基金からの取り崩し)	93万円
・借金(市債)	122万円
合 計	1,199万円

### 支出

・食費(人件費)	238万円
・家族の医療費(扶助費)	205万円
・光熱水費等(物件費)	184万円
・教育費など(補助金・貸付金)	159万円
・車などの修理費(維持補修費)	50万円
・家の増改築など(投資的経費)	212万円
・子への仕送り(他会計への繰出金)	56万円
・ローン返済(公債費)	95万円
合 計	1,199万円



1世帯年収  
984万円

給与 650万円

給与以外の収入  
334万円

収入

＝

必要経費総額  
1,199万円

食費・医療費 443万円

光熱水費等 393万円

家の増改築等 212万円

子への仕送り 56万円

ローンの返済 95万円

収入

＝

不足分  
215万円

貯金の取り崩し  
93万円

借 金  
122万円



生活費(支出)が増える傾向にあるから、食費や光熱費を節約しても貯金の取り崩しや借金が必要なんだ。



給与やパート収入だけじゃ足りないのね？

不足するお金は、貯金の取り崩しと借金でまかさないです。

## Q. 令和7年度の目玉事業は？



### 地域公共交通の推進

3,137万円

行きたいときに市内どこにでも行ける公共交通の実現に向け、デマンド型乗合タクシーの拡充に向けた実証実験など、持続可能な公共交通に関する研究を進めます。



### こどもの居場所づくり、子育て支援

3,745万円

市内において、無料又は低料金で食事を提供することも食堂や、無料の学習支援サービスなど、こどもの居場所を開設・運営しようとする民間団体等に対して補助します。  
また、地域子育て支援拠点施設として、「のびりん」「にこりん」に加え、新たに西部地区に子育て支援センターを民間委託により設置運営します。



### 学校再編

1億4,260万円

学校再編基本計画に基づき、校舎等の改修設計のほか、通学路の安全対策や通学手段等具体的な検討を行います。



### 観光交流の促進

698万円

- ・ 舟運の観光商品化に向けた実証実験の継続
- ・ 観光案内所など旅行者受入体制の構築
- ・ 湖西連峰自然歩道の整備促進



### 書かない窓口

2,929万円

転入・転出などの届出で来庁した際、職員がシステムで申請書の作成を行い、来庁者は内容確認と署名などを行うことで、素早く一度にまとめて手続や案内ができるよう、「書かない」窓口体制を拡充します。



# 令和7年度の重点施策

## ① 安全・安心、医療、福祉

項目		主な内容	予算額	所管
1 持続可能な地域医療体制の構築				
	看護師確保事業	浜松市（浜松医療センター）との連携協定を活用し、将来市内の医療施設において看護師になろうとする者に対し修学資金を貸与する制度を継続実施します。	279万円	健康増進課
2 災害に強いまちづくりの推進				
	感震ブレーカー設置補助	南海トラフ巨大地震に備えて、地震発生時の出火及び延焼による被害の軽減を目的に、住宅への感震ブレーカーの購入・設置に係る費用の一部を補助します。	225万円	危機管理課
	防災対策	デジタル技術を活用した避難訓練を行い、実践的な防災力の向上を図ります。	365万円	危機管理課
	災害に強い河川整備の推進	災害による被害を最小限に抑える河川整備や改修を行います	7,710万円	土木課
	無線設備等の移設・更新	災害による被害を最小限に抑える河川整備や改修を行います。災害対策本部等危機管理機能を複合化した消防防災センター建設に伴い、同報無線、デジタル防災通信システム機器の移設・更新、無線機の更新を行います。 また、通信指令装置及び消防救急デジタル無線システムの更新を行います。	8億8,027万円	危機管理課 警防課
3 適正な廃棄物処理の推進				
	笠子廃棄物処分場の拡張整備	令和12年度からの使用開始に向け、笠子廃棄物処分場の拡張整備を行います。	1億8,450万円	廃棄物対策課
4 地域公共交通の推進				
	地域公共交通の推進	行きたいときに市内どこにでも行ける公共交通の実現に向け、デマンド型乗合タクシーの拡充に向けた実証実験など、持続可能な公共交通に関する研究を進めます。	3,137万円	都市計画課
5 高齢者福祉の充実				
	介護予防教室の充実	高齢者のデイサービスに代わる新たな選択肢として、健康運動指導士が監修した運動能力の維持・向上を目的とした送迎付介護予防教室をアメニティプラザで開催します。	566万円	高齢者福祉課

# 令和7年度の重点施策

## ② 結婚、出産、子育て、教育

項目		主な内容	予算額	所管
1 ライフステージに応じた支援				
	特定不妊治療費等の助成事業	特定不妊治療又は男性不妊治療を受けた方に対して、保険診療適用外で全額自己負担となった治療費用を補助します。	212万円	こども未来課
	妊婦歯科健診事業	妊婦の歯の健康を維持するため、妊娠中の歯科健診を公費負担で実施します。	46万円	こども未来課
	1か月児健診事業	乳児の発達発育を確認することで乳児の健康の保持増進を促すために、1か月児健診を公費負担で実施します。	213万円	こども未来課
	多子世帯修学費用支援	第3子以降の中学・高校等入学に係る費用を補助します。	920万円	こども政策課
	学校給食費負担軽減事業	市立中学校等に在学する生徒の学校給食費の無償化を継続します。 また、市立小学校に在学する児童の学校給食費の一部を補助します。	1億2,998万円	教育総務課
2 こどもたちの教育環境の最適化の推進				
	いじめ防止対策	市長部局において、中立・公平な立場から、予防啓発事業、相談業務、介入支援などのいじめ防止対策を行います。	1,668万円	こども政策課
	教育施設の整備	児童・生徒が安全・安心で快適な教育環境で学習できるよう、鷺津中学校北校舎長寿命化、白須賀小学校トイレ改修などを実施します。	(R7年度当初) 9億7,671万円 (R6年度補正) 9,475万円	教育総務課
	部活動の地域展開等の推進	部活動の地域展開に向け、モデルケースとなる種目で試行するとともに、部活動指導員を任用し、地域連携を進めます。	416万円	学校教育課
	不登校児童生徒への支援	既存のチャレンジ教室に加え、中学校3校に校内教育支援センターを新たに設置することにより、こどもたちの教育環境の最適化を図ります。	912万円	学校教育課
3 地域子育て支援の充実				
	こどもの居場所づくり支援事業	市内において、無料又は低料金で食事を提供するこども食堂や、無料の学習支援サービスなど、こどもの居場所を開設・運営しようとする民間団体等に対して補助します。	92万円	こども政策課
	子育て支援センターの運営・拡充	地域子育て支援拠点施設として、新居子育て支援センター「のびりん」、発達相談支援機能を付加した新所子育て支援センター「にこりん」に加え、新たに西部地区に子育て支援センターを民間委託により設置運営します。	3,653万円	こども未来課
	保育士確保対策の推進	保育士の人材確保・継続雇用を目的に、民間保育施設で新規採用又は採用から5年目までの正規保育士の宿舍借り上げに係る費用の一部を補助します。	609万円	幼児教育課

# 令和7年度の重点施策

## ③ 産業の振興

項目		主な内容	予算額	所管
1 KOSAI モノづくり産業振興ビジョンの推進				
	モノづくり産業振興の推進	<p>市内のモノづくり産業の持続的な発展のため、人材育成と企業支援を一体的に推進します。</p> <p>①こどもたちのモノづくりに触れる機会の創出（工場見学や出前講座、特別授業、仕事体験イベント開催等）</p> <p>②就職イベントの開催</p> <p>③多様な働き方を望む求職者と市内企業のマッチング支援</p> <p>④中小企業向けの販路拡大やDX推進、副業人材の活用に係る費用の一部を補助</p> <p>⑤工場の新設等をする企業に対する奨励金支援</p>	4億1,994万円	産業振興課
2 土地利活用の一体的推進				
	土地利活用の一体的推進	<p>【（都）大倉戸茶屋松線の整備推進】</p> <p>（都）大倉戸茶屋松線における新幹線跨線橋を含む未着手区間について、事業化に向けた取組を推進するとともに、浜名湖西岸土地区画整理事業区域内における未整備区間の整備を行います。</p> <p>【工業用地の確保】</p> <p>①バッテリーロード沿いの内山地区の整備推進及びバッテリーパーク北側の大沢地区の事業化に向けた取組の推進、</p> <p>②浜松湖西豊橋道路に予定地周辺の調査等を進め、新たな工業用地のニーズに対応します。</p> <p>【住宅用地の確保】</p> <p>各種制度を活用し、住宅用地の確保につなげます。</p> <p>①賃貸住宅等供給者への奨励金制度</p> <p>②土地提供者及び開発事業者への奨励金制度</p> <p>③優良田園住宅制度</p>	5億9,780万円	都市計画課
3 「佐吉の郷」 ビジネスチャレンジ支援事業				
	「佐吉の郷」ビジネスチャレンジ支援事業	<p>豊田佐吉翁のふるさととして、創業支援、スモールビジネス支援を推進します。</p> <p>①新サービス等の実用化に向けた実証実験に係る費用の一部を補助</p> <p>②空き店舗等を利活用した新規出店者に改修費用や設備の購入費用等の一部を補助</p> <p>③クラウドファンディングを活用した創業や新製品の開発者にクラウドファンディングに係る手数料の一部を補助</p> <p>④新商品等のテストマーケティングを行う際に、レンタルスペース使用料等の一部を補助</p> <p>⑤創業相談窓口の設置</p>	660万円	産業振興課
4 基盤整備事業による農業の持続的発展				
	農地基盤整備事業	<p>静岡県、湖西用水土地改良区、湖西市が連携し過去に基盤整備した農地を現在の農業に適した農地へと整備します。</p>	5,482万円	産業振興課

# 令和7年度の重点施策

## ④ 観光・シティプロモーション

項目		主な内容	予算額	所管
1 観光交流の促進				
	舟運事業	舟運の観光商品としての活用を目的に、実証実験を継続実施します。	134万円	文化観光課
	旅行者受入体制の構築	旅行者へ市内の観光スポットをアピールすることを目的に、観光案内所の設置など受入体制を構築します。	300万円	文化観光課
	湖西連峰自然歩道の整備促進	ハイキングの名所である湖西連峰の自然歩道をより利用しやすくなるよう、コース整備やトイレ清掃に加え、ベンチ設置などを行います。	264万円	文化観光課
2 畜産臭気対策の推進				
	畜産臭気対策	全養豚事業者の臭気測定を継続するほか、協力養豚場での24時間悪臭モニタリング調査を行うことでさらなる改善策を検討・実施します。 また、畜産事業者が実施する臭気対策に対しても継続支援します。	1,853万円	環境課 産業振興課
3 プロモーションの推進				
	プロモーション事業	インスタグラム広告の配信回数を増やし、市内の魅力等を積極的に発信することで、若年層や子育て世代へのアプローチを強化します。	99万円	秘書広報課
4 空き家対策の推進				
	空き家対策の推進	近隣住民の生活環境を妨げるおそれのある特定空家等に対応するため、体制づくりを進めます。 また、空き家状況管理のための電子地図データ及び空き家バンク物件内見用の360度カメラを継続利用します。	216万円	都市計画課

# 令和7年度の重点施策

## 横断的施策 カーボンニュートラルの推進

項目		主な内容	予算額	所管
市民向け	太陽光発電システム導入支援	市民向けに、太陽光発電システムの導入支援を新たに行います。	120万円	
	脱炭素化設備導入支援 (継続事業)	市民向けに、①家庭用コージェネレーションシステム、②家庭用蓄電池、③低公害車（電気自動車など）、④V2H（電気自動車に蓄えた電気を家庭で利用するシステム）の導入支援を引き続き行います。	555万円	
事業者向け	太陽光発電システム導入支援	事業者向けに、太陽光発電システムの導入支援を新たに行います。	1,500万円	環境課 (脱炭素推進室)
	脱炭素化設備導入支援 (継続事業)	事業者向けに、低公害車（電気自動車など）の導入支援を引き続き行います。	30万円	
	省エネ化支援	中小企業者等が行う省エネ診断・分析に要した費用に対し補助を行います。 また、市内金融機関と連携し、省エネ設備投資への利子補給や温室効果ガス排出量削減計画の作成支援などによりカーボンニュートラルの推進を図ります。	706万円	
	J-クレジット創出事業	湖西市と民間事業者が分収契約を締結している森林を「森の力再生事業」を活用して整備し、J-クレジットを創出することで、湖西市のカーボンニュートラル達成に貢献します。	48万円	資産経営課



# 令和7年度の重点施策

## 横断的施策 DXの推進

項目		主な内容	予算額	所管
1	「書かない」窓口	転入・転出などの届出で来庁した際、職員がシステムで申請書の作成を行い、来庁者は内容確認と署名などを行うことで、素早く一度にまとめて手続や案内ができるよう、「書かない」窓口体制を拡充します。	2,929万円	DX推進課

## 横断的施策 公共施設の再編

項目		主な内容	予算額	所管
1	消防防災センターの建設	防災機能の充実強化を図るため、災害対策本部等を複合化した消防防災センターを建設します。	29億5,072万円	消防総務課
2	学校給食センターの建設	令和9年度供用開始に向け、給食センター敷地外におけるインフラ整備及び一部小中学校の受入室改修を行います。	1億2,214万円	教育総務課
3	学校再編	学校再編基本計画に基づき、校舎等の改修設計のほか、通学路の安全対策や通学手段等具体的な検討を行います。	1億4,260万円	学校教育課

## 用語解説

用語		説明
い	一般会計	市税、国や県から補助金・交付金、手数料などの収入や、市の行う仕事に必要な支出といったお金の処理をまとめて行うために設けられた会計で、市のお金の流れの中心となっています。
き	基金	特定の目的のために積み立てた資金や維持する財産、または定額の資金を運用するために設ける資金や財産のことです。 財政調整基金、減債基金などがあります。
	寄附金	民法上の贈与で、金銭に限られるものです。 使途が特定されない「一般寄附金」と、使途を限定した「指定寄附金」があります。
く	繰入金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をするものです。 他の会計からその会計に資金が移される場合を「繰入」、その会計から他の会計に資金を移す場合を「繰出」といいます。
け	経常経費	毎年度持続して経常的に支出される経費で、地方公共団体が行政活動を行うために必要な一種の固定的経費のことです。
	県支出金	県が市に対して支出するものです。 県自らの施策として単独で交付するものと、国庫支出金を県が経費の全部または一部として交付するものがあります。
こ	国庫支出金	国と市が共同で事業を行う場合、あらかじめ経費の負担割合を定めますが、それに基づいて、国が市に対して支出するものです。 負担金、委託費、特定の施策の奨励、財政援助のための補助金などがあります。
さ	歳入	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての収入のことです。
	歳出	4月1日から翌年3月31日の1年間を「会計年度」と呼びますが、この会計年度におけるすべての支出のことです。
し	市債	学校や道路などを建設する場合のように、長期間にわたって利用することができ、多額の経費が必要なものの財源に充てるため、地方自治体が、政府・地方公共団体金融機構・銀行などから調達する長期的な借入金を「地方債」といいます。この「地方債」のうち、市が調達する資金が「市債」です。市債を起こすことを「起債」といいます。
	市税	市民の皆さんや市内に事務所などを持つ法人などに納めていただく市の税金です。
	使用料及び手数料	使用料とは、市が特定の人たちのために何らかの便益を与えることによりその人たちの受益に対して実質負担的な意味で徴収するものです。 手数料とは、市が特定の者のためにする役務に対しその費用を補うために、役務の提供を受けるものから徴収するものです。 体育館の使用料や、住民票の写しの交付手数料などが該当します。
ち	地方交付税	全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税といった国税の一定割合を財源として、国が一定基準により市に交付するものです。
	地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し、市に対して交付するものです。

令和7年度  
わかりやすい予算書  
— 令和7年度湖西市予算概要 —

発行 令和7年4月  
編集 湖西市総務部財政課  
〒431-0492  
静岡県湖西市吉美3268番地  
TEL 053-576-1112  
FAX 053-576-1115  
E-mail [zaisei@city.kosai.lg.jp](mailto:zaisei@city.kosai.lg.jp)

